

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1122））

2. 日時：平成30年7月11日 18時18分～18時23分

3. 場所：原子力規制庁 8階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任

5. 要旨

（1）日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。

（2）原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。

（3）日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 竜巻工認のうち海水ポンプ強度評価における原動機台取付ボルトの配置について
- ・ V-3-別添1 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-440-1【竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の全般の補足説明】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち 補足-340-2【耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について】